



株式会社マネジメントセンター

〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1041-4

サン・ビルディング2F

TEL : 029-246-4671 FAX : 029-246-4672

URL : <http://www.isommc.com/>

mail : info@isommc.com



編集責任者
松本幸雄

この度、ホームページを大幅に改訂しました。私がコンサルタントとして12年経ちましたが、当初から思っている、「会社が良くなる三つの柱」をまとめてみました。ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

プロの仕事術とは！

一流の会社は、プロと呼ばれる社員が多くいます。その仕事の方法を勉強して実践することで、誰でもプロの仕事ができるようになってきます。今回は、そのプロの仕事術の第二回目です。

(1) 全てを先生にする

できる人は、吸収力が非常に高い人です。それは、向上心が強く常に勉強しようとしていることです。自分の日常的な体験だけでは限度があります。従って勉強する場を常に求めて、「人」、「書物」、「自然」などから勉強をしています。

できるだけ多くの人と会って自分以外の価値観や体験を知ることは大きな教材となります。ですから、人とのコミュニケーションは非常に大切です。また、経営はもちろん色々なジャンルの本を読むことも自己のレベルを高める事に大きな力を発揮します。できるプロは読書の習慣を持っています。更に、自然からも大きな学びをすることができます。例えば最近の温暖化現象は、人間の石油エネルギーの使いすぎであることを学ぶことができます。

(2) 人の良いところだけを見る

職場には人格的に素晴らしい人や仕事が非常にできる人など参考に模範になる人がいる反面、その反対の人も多くいます。普通の人には、他の人の悪い面が気になってその点について、愚痴をいったり悩んだりしています。

しかし、プロはどんな部下、同僚、上司でもいいところだけをみて仕事をしています。その方が、仕事を効果的にできることを知っているからです。ぜひ、その人のいい点をいくつも発見して、それを使えるようにしてはいかがでしょうか。

仕事だけでなく全ての場面で、大きな効果が現れてきます。パナソニック創業者の松下幸之助氏は、部下の特徴を生かしてその人に合った仕事を与えて、力を発揮させて成功しました。

プロの仕事術

1. 全てを先生にする！

2. 人の良いところだけ見る！

3. 自分で問題を解決する！

(3) 自分で問題解決する

皆さんの部下は問題が発生した時、上司に対して単に「どうしましょうか？」と聞いてきますか。それとも、「A案とB案があります。このような理由でA案がいいと思います。」と自分で問題を解決する事ができますか。いつも、部下に指示するだけでは部下は育ちません。

自分で問題を考えて成長できるようなプロの仕事人に育て上げてはどうでしょうか。その為には、部下に対してどのように接しているかが重要になってきます。自立した部下に育成することは、上司の仕事レベルアップできて大きな成果を生み出すことができます。

(担当：松本)

業務内容

ISO・Pマーク

ISO9001/ISO14001/
ISO22000/ISO27001/
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略・事業計画

経営戦略・事業計画、
営業計画・売上利益計画

社員教育・業務改善

業務改善、問題解決力、
リーダーシップ、目標管理、営業
のポイント、コミュニケーション

トピックス

～介護業界とISOの関係～

年々規模が拡大している『介護業界』。しかし、人材の教育・担当者毎の平均したサービスの提供など、問題は山積みです。そんな中、医療事業や介護業界も含めたISOの取得件数は右肩上がりに伸びています。その理由は・・・
(担当：渡邊)

介護業界の動向

市場規模が3兆円とも6兆円とも言われている介護業界ですが、ご存知のように経営的には非常に厳しい環境が続いています。

高齢化社会の進展と共に、更に拡大を続ける事は間違いありませんが、職員の低待遇などに起因する**慢性的な人手不足**や、介護サービスの平均化を目指す**教育の不足**など、常に問題を抱えているのが実情です。

また、施設の経営そのものに慣れていない経営者も多く、それらの**経営者をフォローする仕組みも確立されていません**。

介護業界の悩み

慢性的な人手不足
サービス内容の乱れ
経営手法の未熟さ

ISO導入

「お客様（利用者）の満足を目指した経営」と、「仕事の標準化」を具体的に実行

ISO9001との関係

最近注目されているのは、介護事業者の『ISO取得』です。もともと『ISO』自体には、**顧客満足**を追求するための「**経営に関する仕組みづくり**」や、「**企業の質を向上させる**」方策、また「**社員への教育方法**」を計画する内容などが含まれています。

その『ISO』の導入が、介護事業者にとっての**問題解決に大きな希望**となっています。

次の3点についてはすぐに**導入効果が期待**できます！

- ・ 施設経営の根本的な考え方
- ・ お客様へのサービスのあり方
- ・ 職員への教育訓練

目標は「SMART」に

1. 目標設定のキーワード「S.M.A.R.T」

「S.M.A.R.T」とは、目標を設定するときに注意するポイントとして、以下の5つの単語の頭文字をとったものです。

Specific (具体的である)

自分以外の人にも目標や達成すべき内容が分かるよう、**具体的な表現**にしましょう。

Measurable (達成度が判定できる)

目標の達成度を測るために、具体的な判断基準を定め、**目標が達成できたかどうか判定できる**ようにしましょう。

Achievable (達成可能である)

目標のレベルは高(低)すぎず、**努力をすれば達成できる**目標にしましょう。

毎年、目標を設定するがいつも達成できないで終わってしまうことはありませんか？

その原因として目標の立て方に問題があるのかも知れません。



また、目標達成の方法、手段が具体的に考えられることも必要です。

Related (会社の目標に関連している)

自分の所属している**会社や部門の組織目標に関連**した目標を立てましょう。

Time-bound (期限が決められている)

いつまでに目標を達成するか、その**期限**を決めましょう。

2. まとめ

良い目標は、やる気を高め仕事の達成を確実にします。

みなさんの目標は「SMART」ですか？



(担当：米原)

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

電子メール配信も行っております。ご希望の方は下記までアドレスをお知らせください。

TEL : 029-246-4671 FAX : 029-246-4672 E-mail : info@isommc.com